

はこだてシルバーだより

写真同好会作品

「赤銅色に輝くスーパームーン」

林 英男会員



「サボテン」

阿久津 貞夫会員



「ブルーウェーブ」

佐々木 紀代彦会員



「オスとメスで子育て中」
栄田 武志会員



「まるでプリマ(テッセン)」
島村 八恵子会員



「初夏の八幡坂」
小林 哲雄会員



令和3年6月号



夏号

No.125

●“手”が足りない。そんな時はシルバー人材センターへ！

シルバー人材センターの親切・丁寧・確実な仕事振りは必ず皆様のお役に立ちます。

豊かな経験と能力を生かし、幅広いお仕事をいたします！

函館市若松町33番6号(函館市総合福祉センター 2階)

電話 (0138) 26-3555

FAX (0138) 23-7531

E-mail : hakosc@sjc.ne.jp HP : <https://hakosc.com/>

令和3年度 定時総会

令和3年度の定時総会が、5月31日（月）午後2時から、函館市芸術ホールで開催されました。昨年度は、函館市シルバー人材センターの「設立40周年記念」の式典を開催する予定で準備を進めてきましたが、現下のコロナ禍にあり、設立40周年記念式典は中止となり、また総会も書面による採決、「書面総会」にせざるを得なくなりました。

今年度は、ようやくワクチン接種の予約が始まり、落ち着きを期待しながらも、コロナ禍の状況でありますので、会員各位のご協力を得て、最小限の参加をもって、厳正に総会は執り行われました。

桑原主幹が総合司会を務め、総会冒頭に山本真也理事長より今年は、いまだに全道に「緊急事態宣言」が発出されている中ですが、私どもシルバー人材センターの事業も、「事業量の減少」や「会員の減少」と、大きな影響を受けているところです。「ワクチン」という一筋の光が見えてきていますが、もう少し時間がかかりそうで、もうひと踏ん張りが必要と思います。このような社会状況下、組織自体が苦しい状況にある時には、「組織の原点に立ち帰り」、創立の理念にある「共助」、共に助け合い、力を合わせて乗り越えたいと考えていますので、新しい年度も、より一層のご協力をお願い申し上げます」と、挨拶がありました。

次に長年にわたり、函館市シルバー人材センター事業の振興発展に功績があった38名の正会員表彰（会員歴10年以上）が行われ、受賞者を代表して加藤宏司さんより受賞への感謝と「人生百年時代、これからも元気で、お客様に喜ばれる仕事をしていきたい」との決意が述べられました。続いて、公益社団法人北海道シルバー人材センター連合会様からの祝電が披露されました。

総会は、正会員の齋藤文夫さんが議長に選出され、続いて大坂事務局長から「正会員724名、本日の出席者は52名、委任状提出者は670名で、正特会員の総合数が過半数を超え、総会は成立しました」と報告されました。議事録署名人に、議長の他、山本理事長、阿部副理事長、小野寺理事が指名されました。

最初に事務局から次の議事について提案があり、

- ▼報告事項 令和2年度 収支補正予算
- ▼第1号議案 令和2年度 事業報告
- ▼第2号議案 令和2年度 決算報告
- ▼監査報告 大宮豊彦監事から監査報告があった後、第1、第2号議案及び監査報告は意義なく承認されました。

次に事務局より、

- ▼報告事項 令和3年度 事業計画
- ▼報告事項 令和3年度 収支予算

以上、2件が報告され、意義なく承認されました。

- ▼第3号議案 役員の選任

役員の選任は「理事・監事選任選考委員会を設置し、同委員会の案を基に正式決定した」との説明があり、意義なく承認されました。

令和3年度定時総会は、齋藤議長の的確な議事運営により、報告、議案がすべて承認され、無事閉会しました。参加された皆様に感謝申し上げます。



理事長挨拶



総会事務局側



受賞者代表 加藤宏司さん



齋藤議長



大坂事務局長

受賞者の皆様 おめでとうございます

長年にわたり、シルバー人材センター事業の振興発展に功績のあった正会員38名に対して感謝の意を表して、山本理事長より表彰状及び記念品が贈呈されました。本来であれば一人ひとりに壇上でお渡しすべきところですが、時間の都合上、受賞者を代表して、正会員の加藤宏司さんが壇上で受賞され謝辞を述べられました。

今後とも、健康に留意され知識と経験を活かし、当シルバー人材センターの発展にご協力いただければと思っております。受賞されました皆さま、本当におめでとうございます。



正会員表彰〈入会順38名〉

西谷小夜子さん(公園清掃)	筑前 妙子さん(屋内清掃)	西堀 章さん(屋内雑役)	仲村昭二郎さん(公園清掃)
加藤 宏司さん(除草作業)	鷗橋 豊子さん(屋内清掃)	松田 久男さん(屋内雑役)	五十嵐京子さん(硬筆筆耕)
泉 善彦さん(公園清掃)	勝木 英博さん(集金・店員)	吉田那美恵さん(受付事務)	佐々木 実さん(公園清掃)
小林 邦子さん(家庭内清掃)	泉 誠子さん(家庭内清掃)	中野セツ子さん(屋内清掃)	阿部 公典さん(学校管理)
辻 吉隆さん(学校管理)	棟方 勝美さん(学校管理)	佐藤 隆さん(公園清掃)	田邊 順治さん(在宅介護)
三浦 徳彦さん(公園清掃)	山間 勝広さん(施設管理)	井上 勉さん(施設管理)	東浦 洋介さん(道路清掃)
秋山紀美子さん(屋内清掃)	相田 紘司さん(学校管理)	川崎 紀忠さん(公園清掃)	池田 健悦さん(受付事務)
野呂美枝子さん(屋内清掃)	福田 貞夫さん(公園清掃)	佐々木信明さん(受付事務)	増田 昇さん(屋外清掃)
今江 誠さん(公園管理)	中村 ちえさん(集金・店員)	桂田美智子さん(屋内清掃)	水間 政江さん(在宅介護)
林 邦彦さん(学校管理)	伊藤 長男さん(土木作業)		

令和3年度 表彰受賞者インタビュー

令和3年度表彰受賞者を代表して、正会員の桂田美智子さんから、今後の抱負など「人生100年時代」のシルバー会員としてのこれからの生きがいをお聞きしました。

Q シルバー人材センターへ入会された当時のことをお聞かせください。

「主人が先にシルバーに入会していて、『こういう仕事(清掃)があるよ』と聞き、趣味が整理整頓というくらい掃除好きな私にぴったりでしたので、すぐ入会しました。」

Q 実際にシルバー会員になられてからはどのような仕事をしましたか。

「主に市内の児童館や幼稚園の屋内清掃の仕事です。週に2日ほどですが、現在も続けて働いております。体を動かすことも大好きなので、自分の健康のためにも、そして収入にもなりますし、うれしいですね。これからもずっと続けていけたら、本当にありがたいです。」



Q シルバー会員として桂田さんが心がけていることや、これからの目標をお聞かせ下さい。

「10年はあっという間でした。シルバー人材センターさんからは、自分に合う、年齢に合った仕事をいただきました。民間の企業ではこのようにはいかないでしょうね。感謝しかありません。今後とも頑張りますので宜しくお願い致します。」と、終始笑顔で答えていただき、とても謙虚で誠実な方と感じました。何度もシルバーへの感謝の気持ちを話されていたのがとても印象に残りました。これからも健康に留意され、「人生100年時代」に向けて頑張ってください。

新役員の紹介

5月31日の定時総会において
新役員が次のとおり決まりました。
2年間よろしくお願いします。



理事長
山本 真也



副理事長
阿部 光輝



常務理事
大坂 晴義



理事
小野寺敏子



理事
栄田 武志



理事
坂下 稔



理事
竹内 鉄平



理事
山田美千恵



理事
吉澤 洋



理事
平原 宜幸



理事
鈴木 健一



理事
野田 克治



理事
石川 了一



理事
歌丸 順子



理事(新任)
菅井 政光



監事
大宮 豊彦



監事
山田けい子

退任理事の お知らせ

田中 晶五さんは、5月31日をもって役員を退任いたしました。
今後とも、当センター会員としてよろしくお願いいたします。

「第5回理事会」報告2月26日開催

★報告事項

- (1)令和3年度 会員継続調査結果について

★協議事項

- (1)令和2年度 補正予算(案)について
(2)令和3年度 収支予算(案)について

以上、報告事項、協議事項を審議し承認されました。

主な内容は次の通りです。

◎報告事項

- 2月27日現在、継続正会員数は723名である。

◎協議事項

- 的確な財政運営を図るため、第2次補正予算をお願いする。収支予算書については令和2年度の第2次補正予算に基づき作成した。

「第6回理事会」報告3月30日開催

★報告事項

- (1)令和2年度 事業実績報告(2月末現在)について

- (2)令和3年度 会員継続調査結果について

★協議事項

- (1)令和2年度 補正予算(案)について
(2)令和3年度 収支予算(案)について
(3)函館市勤労者総合福祉センター職員就業規程(案)について
(4)役員賠償責任保険加入について
(5)令和3年度 長期就業会員について
(6)令和3年度 正会員表彰受賞候補者(案)について

以上、報告事項、協議事項を審議し承認されました。

主な内容は次の通りです。

◎報告事項

- 2月までの事業実績は前年比94.7%の273,749,091円である。
●会員継続調査の結果、会員数724名のスタートとなる。

◎協議事項

- 補正予算は、第3次補正をお願いする。収支予算については、変更なし。
●職員の勤務時間を改正した。
●役員賠償責任保険に継続加入した。
●長期就業会員に2名の交代あり。
●正会員表彰受賞候補者は38名である。

「第1回理事会」報告4月30日開催

★報告事項

- (1)正特会員及び賛助会員の入会について
(令和3年1月～3月)
- (2)令和3年度 会員継続調査結果について
- (3)事業運営状況報告について
(令和3年1月～3月)
 - ①会務報告 ②事業実施状況報告
- (4)正副理事長及び常務理事の自己職務執行状況報告について
- (5)令和3年度 事務局体制について

★協議事項

- (1)令和2年度 事業報告(案)について
- (2)令和2年度 収支決算(案)について
- (3)監査報告について
- (4)令和3年度 定時総会開催方法(案)について
- (5)理事・監事選任選考委員会について

「第2回理事会」報告5月31日開催

- 協議事項の役員候補者について、役員選任選考委員会の山本勝太郎委員長から、選考委員で協議した結果を、選考経過などを含め報告され、決定した。

以上、報告事項、協議事項を審議し承認されました。

主な内容は次の通りです。

◎報告事項

- 3月31日現在で正特会員833名、賛助会員52団体である
- 年間の事業実績は前年度比95.8%の291,262,692円となった。
- 桑原一旗主任が主幹に昇格した。

◎協議事項

- 令和2年度事業報告、収支決算について、監査の結果、適正であると報告された。
- 定時総会は芸術ホールで議決権の代理行使(委任状)で開催する。
- 各種職類の中から5名の選考委員候補者を選出した。

「第3回理事会」報告5月31日開催

★協議事項

- (1)理事長の互選について
- (2)副理事長の互選について
- (3)常務理事の互選について

以上、協議事項を審議し承認されました。

主な内容は次の通りです。

- 理事長、副理事長には前任の山本真也理事長、阿部光輝副理事長を、常務理事には大坂晴義理事を推薦し承認を得た。

安全・適正就業委員会コーナー

★令和2年度 第2回委員会 報告

令和3年3月24日(水)新型コロナウイルス感染拡大により、2回の中止を経てようやく令和2年度締めくくりの委員会が行われました。久々に顔を合わせた委員の皆さんも、お互いに「元気そうで何より」と声を掛け合い、平原委員長の更に元気な挨拶で委員会が進行し、報告事項2件と協議事項1件について討議されました。

◎事故発生状況報告

令和2年度上半期(4月～9月)は傷害事故2件・賠償事故6件・その他の事故1件の合計9件でした。内訳の傷害事故2件は、機械除草中の蜂刺されによる事故でした。また賠償事故については、昨年同様機械除草中に飛散した石が車両に当たり破損した事故が3件、チップソーによる物の破損が2件、一般住宅清掃作業中の便器破損事故が1件ありました。その他では送迎用自動車運転中にガードレールに接触しバンパーの破損事故があり派遣先と示談になりました。

令和2年度下半期(10月～3月)は傷害事故1

件・賠償事故3件・その他2件の計6件でした。内訳の傷害事故1件は、屋外施設管理作業中に会員が倒れ市立函館病院に搬送され現在も療養中です。また賠償事故は、機械除草中のチップソーによる器物破損が2件、残り1件は商品搬送中に商品を落下させ破損したものでした。その他の事故では、自動車運転作業中の接触事故が2件でした。

★令和3年度 第1回委員会 報告

令和3年5月7日(金)に新年度1回目の委員会が開催され、報告事項1件と協議事項2件について討議しました。

◎事故発生状況報告

令和3年度1ヶ月半経過した時点で、その他の事故として送迎バスの接触事故が有りました。幸いにも運転者や生徒に怪我はありませんでした。現時点で事故報告としてこの1件でした。

その他協議事項として、安全標語の募集と安全・適正就業委員会だよりの発行について討議されました。

会員厚生部会コーナー

令和3年度の 「行事については中止」を決定!!

5月21日(金)、会員厚生部会の第1回幹事会が開催され、昨年度の活動報告と今年度の方針について協議をいたしました。

今や世界の社会現象となっている「新型コロナウイルス感染症」は、長期化と言われながら1年半が経過し、最近はコロナウイルス変異株など、環境の変化に追いついていくのが大変で、一人ひとりが基本的な感染予防に徹底していかなければならない時代です。このような状況の中、今年度の会員厚生部会の活動及びレクリエーション事業(旅行会、会員の集い、新年懇親会)について、協議の結果、中止することを決定しました。

令和3年研修会開催について

今年も会員の技術向上及び接遇等を学ぶための研修会を開催しています。

本来であれば全会員への、研修会参加をお願いしていますが、コロナ禍のため、参加人数制限をする必要があります。

そのため今年度は、新会員を中心に研修会の案内を出していますので、案内が届きましたらご参加願います。

● 終了した研修 機械除草 手刈り除草

● 毛筆筆耕研修会 8月～10月で12回



5/12 機械除草研修会



5/27 手刈り除草研修会

事務局からのお知らせ

昇 格 桑原 一旗 主幹

この4月より桑原主任が主幹に昇格しています。

担当職種には変更がありません。

引き続きよろしくお願いいたします。

会費納入のお願い

令和3年度の会費の期限は5月30日となっております。まだ納入していない会員の方は早急にお支払いいただきますようお願いいたします。



謹んでお悔やみ申し上げます。

事務局長として7年間、その後も会員として、当センターの運営にご尽力をいただきましたました坪谷正一さん(74歳・8地区1班)が3月27日に死去されました。

配分金支払日

6月分	7月20日(火)
7月分	8月20日(金)
8月分	9月17日(金)
9月分	10月20日(水)



“今日も雨かー”窓の外を見てつぶやく。楽しみにしている鳥見ができないからである▼とりあえず朝刊に目を通すと、紙面には毎日のように新型コロナウイルス関連の記事が載っている。発症者が出てから一

年以上が過ぎた今も感染者が増加し続けている。道内でも札幌市を中心にコロナ対策の「まん延防止等重点措置」が適用されたが、一週間ほどで全道に「緊急事態宣言」が出された。感染力が強いとされる変異株が猛威を振るい、函館市でも急増し、不安が高まっている▼混乱が相次いだワクチン接種。高齢者のワクチン接種が開始され、私も無事に予約することができ、まもなく一回目の接種である。「副反応は？」と、かすかな不安を感じながら待っているところである▼このまま感染拡大が止まらなければ鳥見どころではない。部屋に閉じこもってばかりでは健康な人でも認知症になってしまうと聞いた。今でもキョウヨウ(今日、用事をつくる)とキョウイク(今日行くとこを決める)を実行している私はどうなるのだろう。(T・S)